

'01

第九

のべおか第九だより（第295号）
2001年11月17日（土）発行 のべおか「第九」を歌う会
事務局（延岡総合文化センター内）
882-0852 延岡市東浜砂町611番地2
電話 (0982) 2 2 - 1 8 5 5

今日の練習	前回の練習	会員数	出席数	出席率	自己採点
現田先生の直接指導	ソプラノ	41人	27人	65.9%	66.7点
A (237～330小節) p.9～17	アルト	76人	56人	73.7%	66.4点
B (411～654小節) p.20～33	テノール	25人	19人	76.0%	68.8点
C (655～762小節) p.34～43	バス	27人	20人	74.1%	62.5点
D (795～920小節) p.46～58	合計	169人	122人	72.2%	66.3点
12月8日まであと21日					

先日の直接指導から...



@長井先生の指導（11月1日）

その付近の注意... 総合・ソプラノ・アルト・テノール・バス
その部分の注意... 総合・ソプラノ・アルト・テノール・バス
...お話

（ほかのパートの注意でも関連があります。全部読んでください。）

【お話し】前回途中（654小節）まで行きましたけども、その後の成果を聴きたいから、頭から終わりまで行きます。最初からダメだししていると終わりまで行けないから、心を鬼にしています。

260 【streng ge-teilt; al-】前に来たときもお願いしたんだけど、“al-le Men-schen wer-den...”と“Brü-der,” に向かってcresc.しましょう。



263 【wo dein sanf-ter】テノールさんね、“wo-”までは理性があるの。ここから先、上がるときにテンポの理性なくなっちゃうの。最後までインテンポでいって。高い音から早く逃げようなんて思わないで。

264 【Flü-gel weit.】みなさんで“Flü-gel”発音してみてください。...やっぱりダメだ、そう聞こえるんだな。発音しはじめるときと、“ü”が終わる頃と皆さんの発音の状態が変わっているんですよ。最後が“ウ”になっているんですよ。...きっとカナふってらっしゃるんだ。“フリーュー”って。だから忠実にジャパニーズで発音してらっしゃる。それを、“フ”と“リ”と“ユー”を同時にどこまでいっても“ü--”。...あ、どす黒くてわからない。人生いろいろ（笑）。



.....そうそう、良くなった。あと1か月ちょっと我慢してくれればいいんだ。本番終わったらあとは“ウ～”だろうがなんだろうが構わないから（笑）。あとはまた来年やればいいから。

- 285 【Ja, ~】 こと、543小節からがもうちょっとレガートだったらいいんだ。ここの前にソリストが歌っていることと同じことを歌うわけじゃないですか。ソプラノのソリストがレガートで歌ってきてソプラノが弾んで歌うとみっともないんですよ。外国語をレガートに歌うコツ、“Ja, wer auch nur”って印刷してありますよね、その印刷の隙間をなくすこと。それは前の語尾をおくらせて次の語幹にくっつける...その語尾を次にくっつける...。今のみなさんの印刷どおりに切れている。マッチ棒みたいに音符がありますよね。それを意識しないで。
.....遅れる、遅れる！前、前！語尾は遅らせるんだけど、前前前に出て。



- 330 【Gott.】 もうちょっと“ーオット”って言って。“ゴーーオット”ちょっとデフォルメした形で。.....やりすぎ！（笑）それじゃあね、“Gott”（神）にケンカ売ってるよ。神様って言葉ですからね。“神の前に”天使が立っているんですからね。今のはね、“ゴー”って言っている間に“オット”に賭けたんだと思う。それはダメ。.....この（歌い終わった）空間はいいでしょ。次に出てくる音（シの ）がなんともね。

- 427 【wie ein】 “wie ein”がもうちょっとつながらないかな。

- 431 【--gen!】 “ゲン”ドイツ語のenという文字は口を開けるんですよ。

- 543 【Freu-de, ~】 fとffの区別をしましょうね。それから発音は“E-ly-si-um,”の“ly”を気を付ける。

- 543 【Freu-de,】 オーケストラがみなさんに切れ切れって誘惑しますがね、それにひっぱられないように、音の底辺がつながって聞こえるように歌ってください。

- 575 【Dei-ne】 ここはfひとつに戻ります。

- 595 【Seid um- ~】 “Seid” みんなでソリストになって。

- 603 【Seid um-】 “Seid” が震えないように。できるだけ揺れない。

- 614 【zelt】 “zelt”で「人生の一大事業を成し遂げた」なんていう感じにならないで。その次の“muß”の“m”は3つも4つもいっぱい欲しい。



- 619 【Brü--der!】 “1,2,3,der!”。アルトは正しい。アルトと何が違うかということ次(620小節)の出が違うんですよ。次はソプラノしばらくお休みじゃないですか。アルトはすぐ次があるから正しく歌わないと次に出られないんです。そっちしばらくお休みだから“-der!”がいいかげんでもかまわない(笑)。
- 619 【Brü--der!】 正しいところで“-der!”を言ってね。



- 631 【Ihr_ stürzt】 ここ、テノールは少し強めにくれますか。そうすると和音感が出てくる。
- 631 【Ihr_ stürzt】 crescの時間が悠長だと、あの拍数の中でcresc. decresc.ができない。cresc.だけで終わっちゃうから、もうちょっと早くから入ったらすぐcresc.を。
.....あ、それ酷い。fにしるというんじゃないから。pがcresc.するんだからね。ここは毎年オーケストラとご経験の方、オーケストラもじっくりゆっくりだと思う。だから“stürzt”は言えるはず。
- 631 【お話し】 実は最近あちこちで「僕は実は、第九は嫌いなんです。飯の種だからやってるんです。」(笑)と言えるようになったんです。僕は普通にシューベルトとかシューマンとかね、ブラームスとかを歌っているのが好きなんですけれども、こんなでっかい作品はイヤなの。でもココは許せるの。ホッとするのね。
- 632 【nie-der,】 “ニィ,デル”はダメ。“nie-”を6にしたら“der,”は4。今は逆になっている。しかも“デル”じゃなくて、さっきの“gen!”のように。
- 634 【o-nen?】 “百万の民”だから“-nen?”は強くないよ。テノールですよ、同じ音は。あとはみんな下から上にあがってるんだ。“nen?”が強くないように。



- 637 【Schöpfer,】 特にテノールさん、高くなるからうんとココで自己管理して。口の脇しめて。
- 637 【Schöpfer,】 “ö”。ちょっとみんなで発音してみて。“Freu-de, schö-ner Göt-ter-”と同じ。
- 638 【Welt?】 みなさん発音、“ベー”“B”と違うのは唇を噛むか弾きかなんですけど、いくら“W”でも噛んだまま弾いちゃなんにもならない。噛んだ時間がかからないと“W”が聞こえない。ベルトじゃないんだから(笑)。

640 【ü-berm】 ソプラノさん、高くなってcresc.するのはノドに非常に悪いんだけどもここでcresc.ですよ。

640 【ü-berm】 はい、cresc.がどこについてる？それ正しくいきましょうよ。みなさんこの文字があるところで何もしてないもん。僕がさっきまで指示してたことをしなかったら何もしない。

646 【woh-nen,】 “-nen,” 長すぎないでね。



650 【】 こんな高くしてpのところを出るコツ。出ようとしても出られないかもしれない。ここは“ヒュ”だと思って。“ü”の前に“h”があると思って。ノドを止めておいて、指揮者の合図を待っていて“ü”だと出遅れるかもしれないの。“h”だと思ったら同時に出られますよ。それじゃ実験してみましょう、っとまた露骨に言うのかな（笑）。火吹き竹みたいにしちゃダメですよ（笑）。



651 【ü--ber】 ジラーレとアッペルトという発声があるんですけどね。「ジラーレ=ねじる」これはfを出したり凄くショッキングな音を出したりするときに使う。「アッペルト=開放」ノドを開放しているんです。開いたままだと高い音は出ない。開いた音は音域は上にいけないけれども柔らかい音質に使えるんですよ。それをここは出してほしいです。このことは何年か前にも言ってあるはずなんですけどね。...個人的にひとりひとりがもう2割増しぐらいに。

651 【ü--ber】 もうちょっと男性ちょうだい！客席での男性の評価はどうですか？良く聞こえてくるって？...ちょっと男性、強めにください。



655 【Freu-de, schö-ner】（先にアルトに歌ってもらって）アルトはあのよう歌います。それがひとつのテーマなんです。でも同じような仕事をしたら、殺し合ってつまらない。こちらはできるだけ横につながって。

655 【Seid_ um-- ~】そこに「Allegro enegrico, sempre ben marcato」って書いてあるんです。えらく長いけど、「エネルギーに常に十分なマルカート」。レガートになっちゃいけないんですよ。マルカート！ももとは「印をつける」という意味。「マークする」という。

- 662 【Seid_~】 “ Seid_um-schlun-gen, ” はアルトといっしょですよ。
- 663 【Freu-de, schö- ner ~】 “ Freu-de, schö- ner ” はソプラノといっしょの仕事ですよ。
- 663 【Freu-de, schö- ner ~】 この部分はどっちかのテーマを歌うはずですよ。だから “ Seid_um-schlun-gen, ” が自分のパートに来たときは十分にマルカート。 “ Freu-de, schö- ner ” が来たときは十分にレガート。ちゃんと歌い方の役割分担しましょうね。
- 663 【お話し】ここがフーガというね、昔、誰だっけピーナッツが歌った「恋のフーガ」という追っかければ逃げていく...そういうことなんですよ。遁走(とんそう)曲とも言うんです。



- 730 【Ihr stürzt~】 大変な音響、響きのるつぼの中で終わって、“ Ihr stürzt ” なんかしよぼくれたあまり生気のない方が歌っているような(笑)。この直前までオーケストラもffで来て、ここからファゴットが “ ポポポポ...” と急に寂しくなる。だからあまりppで歌い出さないで。..... “ Ihr ” の “ r ” をどこで言おうか? じゃなくてきちんと。...それにしても6拍目が悪いな。
- 733 【o--nen?】 “ o ” の音程が悪い。
- 734 【Ah--nest】 テノールさん、ベースが歌い出して “ o--nen? ” と上がってきます。自然発生的に大きな声になります。ここで低い音から出ます。急に音が聞こえなくなる。もう少し声にしないと。...じゃあベースがついでに歌っちゃえばいいじゃんてことになる(笑)。
- 738 【Such' ihn~】 ここから楽器が増えます。アルト、頑張ろう。出ない? 低い? “ Such' ” “ ソ...” でもいいですからね。そのほうが喉仏が下がりやすいから。
- 742 【Such' ihn】 “ ü-- ” の上がる音程が悪い。



- 746 【-der!】 “ -der! ” 口を開けて。ある意味ではだらしなく。
- 748 【Brü-der!】 ウソ! ウソ!、1回目の “ Brü-der! ” (745小節) のほうが強いんですよ。普通のfですよ。前のはsfだから、もっとそっちが強い。
- 753 【zelt muß_】 “ zelt ” ってねじらない。(今)ゆとりがない。“ zelt ” 語尾だもの。
- 753 【zelt muß_】 みなさんもやってよ。ソプラノだけの問題じゃないんだから。
- 758 【ein_~】 “ < > ” があるじゃないですか。ここにテンポに少しためらいがあるんです。オーケストラもそこは音の数が増えるんですよ。それを現田さんがお振りになるときにしましょうね。問題はその後ね。テンポに戻らないと。“ lie-ber...” を遅くしちゃダメ。

- 795 【Dei-ne Zauber, ~】ここ皆さんがはいったとき、ソプラノソロは気が狂ったように歌っている。ベートーベンが耳が聞こえなかったせいです。こんな旋律を書いているということはソプラノソリストは楽器フルートです。ノドを壊しますよ。でね、そういうふうにいよいよピークを迎えるんです。そこにみなさんの“Dei-ne Zauber,...”というのが入るんです。ここの音響的な効果は、ソリストたちは凄い音響なんです。それに惑わされないでコーラスは本当に地の底からわき出て“was die Mo-de stereng...”って感じになってもらいたいです。...僕は学生に「ここは何人が出遅れてもいいや、そのかわり“was die Mo-de stereng...”はfで歌って」って。そんな効果なんです。ここは。...“Dei-ne”ってあるすぐ横にcresc.って書いてあるでしょ。だから出たらすぐcresc.。...はい糸井先生が弾きますが私は振りません。じゃ、歌って！...誰ですか恋のフーガをやった人(笑)?今やったのがフーガっていうやつですよ(笑)。



- 806 【Al--le】“l”を2つ書いてあるんだから、発音しましょうよ。“Al-le”はallの意味ね。ドイツ人は“アッレ”って言うの。.....そんなに固くならないで。みなさん、いいよ。もうお願いするとやりすぎちゃうんだから(笑)。でもやりすぎたら戻れるんですよ。足りないのはいつまでも足りない(笑)
- 810 【Men-schen wer-den ~】ここからcresc. decresc.いっぱい書いてあるでしょ。これをすべて律儀に守って。“Men”は強く。それと“Men-schen wer-den”の間で息を吸わない。.....これは若きも老いも、声というのは揺れるの。それから感情が入ると揺れる。でもここはかけないで。でね、個人的に家に楽器がある方はオクターブ下げて練習しておいてください。



- 812 【sanf-ter】英語で“soft”。これを“ソフト!”なんて強く歌わないでしょ。もっと夢ごこちのような顔をして。
- 813 【Flü-gel weilt.】“gel”“ゲェ~ル”じゃない。固くしないで。
- 813 【Flü-gel weilt.】“-gel”(上がる音)はアッペルト。開放する。締めると上がりきらない。
- 814 【_】切るときはTempo Iですから、のんびり切らないで。
- 864 【Brü-der!】この前が高くて長いじゃないですか、でも“Brü-der!”は低くても強くください。
- 895 【gan- ~】うちの大学で最近学生数も少なくて人数が足りないときにエキストラ入れるんですけどね、ここを歌わせるんです。ひとりひとり。だいたい歌えなくなるの(笑)。歌えなくなるというのはノドにパワーがなくなるの。ここに来るまでに仕上がっているから。みなさんのはここでテンポががちゃがちゃになっている。理性を失わないで。ソプラノはなんてことないんですよ。ほかがあんなに苦労しているときに(笑)。けどほとんど“Welt!”の“lt”なんて言ってないもんね。“ベルデル...ガー”なんて言ってない?“すべてのベル”ではないよ!



915 【Toch-】 この小節が磁石だと思って。いろいろやってきた、それはこの“To...”のために歌ってきたんだと思ってこの“To”に集中して。具体的には“T”の発音。サザンの桑田さんが“タチツテト...”って発音するでしょ。あの“ト”。今の皆さんの“オー”だけ聞こえる。この前には休みがありますから、ためておいて。...文法的には“Tochter _ aus Elysium!”なんだけどね、どのマエストロ、ドイツからいらしたマエストロも“Tochter aus _ Elysium!”でいいとおっしゃってる(_ブレス)から安心しましょう。



920 【fun-ken!】 “ケン”（口を開ける）。閃光ね。パカッ！

前回の“ひとこと”

たのしい第九でした。(ちょん) 風邪をひいてしまいました。今日はあまり声が出ませんでした。が、長井先生のレッスンとても楽しく勉強になりました。ありがとうございました。(エルニャンのママ)

練習もさることながら、長井先生のピアノ伴奏にうっとり...。ずっとルルル...で歌っていたかったです。

長井先生のレッスン、とても有意義で楽しかったです。練習も残り少なくなり、胸がどきどきしています。頑張ります!!(ラララ・キッコちゃん)

長井先生のご指導を楽しみにしておりましたが、今日になって鼻水です。モ～ッ!(史)

長井先生はやっぱりすばらしいです。何だか普段でない声まで出てしまいます。ありがとうございます。

昨夜、フジ子ヘミングさんのコンサートに行きました。胸をつか

まれるような深いピアノの演奏に感動しました。12月8日にそんな「第九」の頑張りします。(セロ弾きのゴーシュ)

とてもいい気持ちで歌いました。今日まなんだことを一つずつ自分のものにして本番に向かっていこうと思います。

今日ははじめてぶたいの上にあがってうたってみた。すごくきんちょうした。けど、こんな大きなぶたいでうたえると思うと、とてもわくわくしてきます。頑張りたいと思います。(ストパ娘)

長井先生の声は魔法のようです。(You-You)

今日は11月1日。本番も間近にせまってきました。チケット販売、頑張ろう。(S.N.)

やはり長井先生のご指導、例年の事ながらすばらしいですね。また迫力のあるお声を聴くのが楽しいです。ありがとうございます。

つかれたけど、とても楽しく勉強になりました。

すごく楽しかった。前回休んだので、最初声の出が悪かった。

長井先生、ありがとうございます。(ブンちゃん)

シアワセでした。明日、また長井先生のご指導を受けます。(メダカのおばちゃん)

今日は久しぶりに顔を出せてよかったと思います。先生のわかりやすい発声のおかげで声が出しやすくなりました。(おじゃまる)

一つひとつのアドバイスがとても大切だと実感しました。譜面持って歌えると良いのですが。

長井先生の楽しいお話で、あっという間の2時間半でした。明日、行きたいのですが派遣社員は年休がありません。残念。

毎年、毎年、同じ所を注意されて、長井先生に申し訳ない気持ちでいっぱいです。いつの日か長井先生のニコニコO.K.が欲しいですね。Cのフーガの部分の組み立てが分かりやすかったです。(スピカ)

今日は長井先生のご指導をいた

だき、本当に素晴らしい練習でした。ありがとうございました。楽しく時をすごしました。(チーママ)

今夜は6:30にはどうしても間に合わず、車の中で発声練習しながらハンドルをにぎっているところ60kmこして、ピクツとしてしまいましたよ。長井先生のご指導、楽しくよくわかりました。教えを練習して、本番に向かって努力します。先生、ありがとうございました。

今日は後から先生の美しい声が聞こえていたので、ほんのちょっとでもその声に近づこうと思って、つられて引っ張られて頑張ってみました。結果は...?結構良かったと思っています。(TOM)

ああ、歌ってなんていいんだろう。いつまでも歌っていたい。(おJ蔵さん)

寒くなりましたね。うがい手洗いをして風邪をひかないようにしなければ...

とても時間が短く感じられました。充実した時間を過ごせて楽しかったです。

長井先生の指導、わかりやすく楽しかったです。つくづく発音が難しいと感じました。

なかなか覚えられない。頭がいたい。ふところも痛い。(やさしいサッチー)

長井先生のご指導とても楽しいですね。同じ所がいつも注意されるの、くやしいので頑張らなくちゃ。(ねずみパーバ)

少しまとまってきた感じがします。長井先生の声、素敵でした。(日向キルトママ)

仕事の都合で平日はしんどいです!!やっぱり遅刻でした。残念です...(たみちゃん)

パート指導者にご意見、ご注文、何でも言ってください。お願いします。(Hibiki Koubou)

とても充実した練習でした。ありがとうございました。(Emily)

長井先生の声はすばらしい。毎回同じところを注意される。なんとかしなければ...

長井先生は31ページが好きなんですか?私は33ページの前でああ来る来ると思いながら歌うのでイヤなところですが、でもやさしいピアノの音ですね。また大好きになりました。

楽しい練習をありがとうございました。

毎回、同じようなご注意を受けるはずなのですが「12月 日限定」で年を越すと忘れるのですね。いつも新鮮な気持ちで楽しみに受講しています。(ドウリンク)

体調がわるくて久々の出席。長井先生のご指導の日、どうしてもの思いで出席。やっぱり良かった。

長井先生の明るく気持ちがのっていくご指導に、歌えば歌うほど今夜はラッキーな一夜でした。この気持ちを忘れず、いよいよ本番を頑張りましょう。(Hamu-Star)

長井先生の楽しいご指導、歌にふくらみが出たような気がしました。

今まで都合が悪く、休みが多かったので、練習不足。残りの練習日はしっかり頑張ってお皆さんに迷惑をかけないようにしなければならぬと思って来ました。長井先生の指導で気合いがはいりました。楽しかったです。

名前がわからなくて?以前は名札があったので、いろいろと良かったような気がします。【練習開始時の混雑、胸につけるときの服にあいてしまう安全ピンの穴、あやまって紛失された場合の再製...と管理が大変なので現在のシールにしています。楽譜を高く掲げて歌ってもらってください。】

楽譜が真っ白の人がいるけれ

ど、先生のことば記入しなくてもおぼえられるのかなあ。

100倍以上に為になりました。長井先生、ありがとうございました。

素晴らしい指導でした。

Bパート最後の“ü--berm sternen...”はうまく声が出たと思うのだがなあ。他のところはなかなか出ない。本当、発声ってむずかしいものですね。

今日はノドを痛めてNo Good! 「草刈って墓見おるす村となり」「鮎めしや切られ焼かれて口を開け」(洋土)風邪をひかぬように気を付けましょう。(ヒロ一)

今日は長井先生のレッスンで第九の合唱もレベルアップ!!テナーも良かったよ!(歌太郎)

ご指導、ありがとうございました。(す)

長井先生、柳田先生にのせられ、過去最高の90点。(タマ)

長井先生はピアノが上手くていいなあー!(K.C.)

仕事の後で疲れた状態で来ましたが、声を出して元気に帰ることができます。(プータロウ)

今日は咳が出てしまい、ちょっとつらかった。先生の指導を何とかこなしたい。(HK)

柳田先生の発声指導と長井先生のおおらかな声、身振り手振りの指導で声が出ました。早くもあと1カ月か。(グリーンヒル)

大分風邪が良くなった。元気を出さず。

声が出やすくなるから不思議だ。長井効果あり!(がみchan)

のべおか「第九」を歌う会、7不思議のひとつ。日本のトップ指導者長井先生の練習に欠席する人、失礼千万と思いますが、みなさん如何ですか。(ミスターカラス)

編集後記

今回は11月25日(日)13:30~16:30

前回の長井先生のご指導に続き、今日は現田先生の直接指導でした。否が応でも本番が近づいていることを実感されたと思います。ベテランの方も初心者の方も十分な復習を頼みます。【munenori@horita.jp】